

# 令和5年第3回定例会決算特別委員会

## 文書質疑・答弁一覧

1. 文教福祉常任委員会所管事項 . . . . . P 1～22
2. 総務常任委員会所管事項 . . . . . P23～35
3. 産業建設常任委員会所管事項 . . . . . P36～41

決算特別委員会 文書質疑・答弁一覧

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-4	石井旭 委員	説明書 P98	(事業名称：敬老会事業費) 一般敬老者記念品（ヨーグルト詰め合わせ）9,388件9,669,640円で1人1,030円ですが、区長さんから日持ちせず、配布に苦慮している。また、年配者はヨーグルト飲まない。喜ばない。要らないと言われる。配布意欲も無くなる中、記念品を変えて欲しいとの声に何故答えられないのか？ 今年度こそ記念品の変更をお願い致します。	文教福祉	介護福祉課	敬老会事業につきましては、区長会意見交換会や窓口におけるご意見を参考に、毎年記念品やその配付方法を検討しております。 ヨーグルトにつきましては、栄養価や健康に優れた食品であるとともに年間を通して調達できる品目であることや地場産業のPRにもつながるため、記念品に選定しております。令和5年度は区での配付負担の軽減を考慮し引換券での配付方法を採用したり、ヨーグルト詰合せの種類を変えるなど改善を図っているところであります。次年度の記念品については、引き続き、検討してまいります。
2-6	真家功 委員	説明書 P75	(事業名称：医療福祉事務費) 理由について、県補助金の実績額が見込みより下回ったための返還金が生じたとあるが、実績による交付ではないのか。	文教福祉	医療保険課	県補助金は、当該年度の前年度に見込で補助金を申請して、次年度に精算する仕組みとなっております。令和4年度決算においては、令和3年度に125,979,000円で補助金（見込）を申請したのに対し、令和3年度の実績が121,578,160円となり、差額超過4,400,840円が生じました。この差額分を令和4年度の歳出補正予算で計上して返還を行ったものです。
2-7	真家功 委員	説明書 P76	(事業名称：小美玉市医療センター経営改革事業) 減額理由として、R3において交付金を2か年分支出したとあるがその理由。	文教福祉	医療保険課	当初、令和2年度内に新病院建設工事が完了し、交付金を令和2年度内に支出するよう予算化されておりましたが、予期せぬ地中埋設物の撤去作業が生じた影響により、工事の工期が令和3年4月下旬まで延長されました。そのため、令和2年度分の交付金を翌年度に繰り越したことにより、令和3年度に繰り越し分と当年度分の2か年分支出したことによるものです。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-9	真家功 委員	説明書 P175	(事業名称：児童福祉事務費) 国県補助金の返還理由と増の理由。	文教福祉	子ども課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返納金 7,596,655円 令和3年度に国で行った0歳から18歳までの児童を養育している世帯を対象に給付した、児童1人当たり10万円給付金の先行給付分5万円の事務費及び事業費に充てた国からの補助金の残金で、事業費が確定したことにより国に返還したものです。</li> <li>・ 同返納金 6,866,314円 上記事業の追加給付分5万円の事務費及び事業費に充てた国からの補助金の残金で、事業費が確定したことにより国に返還したものです。</li> <li>・ 令和3年度子どものための教育・保育給付交付金返還金 64,209,058円 例年、年途中（時期未定）に公定価格の増額改正が実施されていたため、改正を見込んで国へ変更交付申請し、増額補正したが、令和3年度は改正が実施されなかった結果、過大積算となり返還したものです。</li> <li>・ 令和3年度子育てのための施設等利用給付交付金返納金 266,480円 実績確定後、精算に伴い返還したものです。</li> <li>・ 令和3年度子ども・子育て支援交付金返納金 2,567,000円：実績確定後、精算に伴い返還したものです。</li> <li>・ 令和3年度子ども・子育て支援交付金返還金 17,000円 実績再確定後、精算に伴い返還したものです。</li> </ul> <p>(次頁へ)</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-9	真家功 委員	説明書 P175	(事業名称：児童福祉事務費) 国県補助金の返還理由と増の理由。	文教福祉	子ども課	(前頁より) ・ 令和3年度子育て世帯生活支援特別給付金返納金（ひとり親世帯事業費） 1,750,000円：令和3年度に国で行った0歳から18歳までの児童を養育しているひとり親世帯を対象に給付した、児童1人当たり5万円給付金の事業費に充てた国からの補助金の残金で、事業費が確定したことにより国に返還したものです。 ・ 同返納金（ひとり親世帯事務費） 414,000円 上記事業の事務費に充てた国からの補助金の残金で、事業費が確定したことにより国に返還したものです。 ・ 同返納金（その他世帯事業費） 17,250,000円 令和3年度に国で行った0歳から18歳までの児童を養育しているその他世帯（住民税均等割が非課税の方、収入が急変し住民税非課税相当の収入となった方等）を対象に給付した、児童1人当たり5万円給付金の事業費に充てた国からの補助金の残金で、事業費が確定したことにより国に返還したものです。 ・ 同返納金（その他世帯事務費） 2,843,000円 上記事業の事務費に充てた国からの補助金の残金で、事業費が確定したことにより国に返還したものです。
3-5	小川賢治 委員	説明書 P77 決算書 P172	(事業名称：保健衛生事務費) 24,066,144円 補助金 ・ 不妊治療費補助金(申請件数 一般9件、特定30件) 3,097,485円について伺う。	文教福祉	健康増進課	不妊治療費補助金のうち、一般とは「不妊検査及び一般不妊治療費補助金」を指し、治療としては人工授精が該当します。また特定とは「特定不妊治療」であり、令和4年度に制定した「生殖補助医療費補助金」を指しますが、体外受精や顕微授精といった高度不妊治療が該当いたします。一般不妊治療は、1回のみ助成のため、実人数は9人、特定不妊治療は最大6回の助成になるため実人数は21人の実績でした。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-6	小川賢治 委員	説明書 P84 決算書 P186	(事業名称：健康増進施設管理運営費) 128,434,430円 小美玉市保健施設指定管理委託料 75,634,792円 ・四季健康館・小川保健相談センター・玉里保健福祉センターの内容、指定管理委託料について伺う。	文教福祉	健康増進課	小美玉市保健施設指定管理委託料は、社会福祉法人小美玉市社会福祉協議会を指定管理者として委託し、実施しております。  ○業務内容 ①四季健康館健康風呂等の利用料金の収納及び3施設の使用許可申請の受付、利用料金の収納等に関する事 ②3施設の維持管理に関する事 ○指定管理料 75,634,792円 (内訳詳細) ①四季健康館 67,609,187円 ②小川保健相談センター 2,054,584円 ③玉里保健福祉センター 5,971,021円
3-7	小川賢治 委員	説明書 P86 決算書 P140	(事業名称：社会福祉事務費 ) 100,906,730円 ・市社会福祉協議会補助金 94,000,000円の内容、内訳は。 ・自主財源や補助金だけでは事業運営が困難な状況。 ・財源の検討は。	文教福祉	社会福祉課	社会福祉協議会補助金の内容内訳につきましては、職員人件費93,857,000円(99.85%)、老人クラブ事務局経費81,000円(0.09%)、遺族連合会事務局経費62,000円(0.07%)です。 社会福祉協議会の自主財源は、会員からの会費、共同募金の配分金、介護保険事業の収入、県社会福祉協議会や本市からの受託事業費となっていますが、人件費を賄うことはできない状況です。 現在、「財政健全化・経営安定化計画」に基づき、健全な経営体制を構築し経営基盤の強化を図ることを目的に「財政健全化検討委員会」を設置し協議を重ねております。 また、本会の委員長は福祉部長が務め、社会福祉協議会と連携を強化するとともに、自主財源の確保についての助言等を行っております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-8	小川賢治 委員	説明書 P96 決算書 P172	(事業名称：生活保護扶助事業) 911,679,032円 内容、小川地区、美野里地区、玉里地区の世帯数、人数、保護率について伺う。 ・扶助別内訳、前年対比は。	文教福祉	社会福祉課	各地区ごとの世帯数、人数、保護率は以下の通りです。 (令和4年3月31日現在) ・小川地区 159世帯 167人 10.33% ・美野里地区 184世帯 226人 8.95% ・玉里地区 74世帯 78人 10.02% 市内全体の保護率は9.58%となります。  扶助別内訳、前年対比は以下の通りです。 ・生活扶助費 R3：243,754,984円 R4：243,466,411円 288,573円減 ・住宅扶助費 R3：82,580,186円 R4：87,450,097円 4,869,911円増 ・教育扶助費 R3：1,067,880円 R4：1,150,460円 82,580円増 ・医療扶助費 R3：428,370,089円 R4：495,507,143円 67,137,054円増 ・生業扶助費 R3：489,761円 R4：1,202,668円 712,907円増 ・葬祭扶助費 R3：1,543,100円 R4：3,915,409円 2,372,309円増 ・介護扶助費 R3：56,770,148円 R4：61,076,037円 4,305,889円増 ・施設事務費 R3：17,622,167円 R4：17,730,704円 108,537円増 ・就労自立給付金 R3：0円 R4：24,473円 24,473円増 ・進学準備給付金 R3：300,000円 R4：0円 300,000円減 ・委託事務費 R3：288,350円 R4：155,630円 132,720円減

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-10	小川賢治 委員	説明書 P132  決算書 P294~	(事業名称：社会教育総務事務費) 7,767,069円 ○負担金補助及び交付金 各区公民館整備費補助金14区、 7,336,300円の内容、内訳を伺う。	文教福祉	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各区公民館整備費補助金は、土地賃借料の補助金と改修等の補助金です。</li> <li>土地賃借料補助金は、12件、202,000円、改修等補助金が14件、7,134,300円です。</li> <li>□土地賃借料補助金 (補助率2/3以内、上限20,000円)</li> <li>①二本松区、13,000円、</li> <li>②稻荷坪区、20,000円</li> <li>③野田本田区、20,000円、</li> <li>④下田(一)区、20,000円、</li> <li>⑤隠谷区、20,000円、</li> <li>⑥竹原区、20,000円、</li> <li>⑦羽刈前区、20,000円、</li> <li>⑧金谷久保区、13,000円、</li> <li>⑨脇山区、20,000円、</li> <li>⑩大曲区、20,000円、</li> <li>⑪栗又四ヶ区、3,000円、</li> <li>⑫大宮区、13,000円です。</li> <li>・地区ごとの内訳は、小川地区、5件、93,000円、美野里地区、5件、93,000円、玉里地区、2件、16,000円です。</li> </ul> <p>(次頁へ)</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-10	小川賢治 委員	説明書 P132  決算書 P294～	(事業名称：社会教育総務事務費) 7,767,069円 ○負担金補助及び交付金 各区公民館整備費補助金14区、 7,336,300円の内容、内訳を伺う。	文教福祉	生涯学習課	(前頁より)  □改修等補助金 ①下田二区、屋根張替・板金・外壁・窓枠工事等の大規模改修工事、補助率2/3、2,350,000円 ②坂上区、外壁シーリング工事、手摺扉設置工事、補助率1/2、275,000円 ③世楽区、犬走改修工事、排水等外構工事、補助率1/2、402,000円 ④下吉影本田区、擁壁設置工事、補助率1/1、1,859,000円(基地周辺26地区) ⑤与沢区、遊具解体撤去工事、補助率1/1、430,000円(基地周辺26地区) ⑥上吉影区、防犯灯修繕工事、補助率1/1、107,800円(基地周辺26地区) ⑦伏沼区、浄化槽ろ過交換工事、給湯器交換工事、補助率1/1、346,500円(基地周辺26地区) ⑧江戸住宅区、防災カーテン施工、天窓ガラスフィルム施工工事、補助率1/2、341,000円 ⑨花野井区、軒天板下地施工、軒天井張替工事、補助率1/2、110,000円 ⑩柴高区、ドアヒンジ交換、玄関床補修、トイレ洋式化改修工事、補助率1/2、251,000円  (次頁へ)



質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-10	小川賢治 委員	説明書 P132  決算書 P294～	(事業名称：社会教育総務事務費) 7,767,069円 ○負担金補助及び交付金 各区公民館整備費補助金14区、 7,336,300円の内容、内訳を伺う。	文教福祉	生涯学習課	(前頁より) ⑪納場区、犬走改修工事、勝手口修繕、補助率1/2、 181,000円 ⑫十二所区、外壁シーリング工事、雨漏り修繕工事等、補助 率1/2、121,000円 ⑬竹原区、天井張替工事、濡縁解体新設工事等、補助率 1/2、212,000円 ⑭第二東宝区、トイレ洋式化改修工事、補助率1/2、 148,000円 ・地区ごとの内訳は、 小川地区、7件、5,770,300円、 美野里地区、6件、1,216,000円、 玉里地区、1件、148,000円です。 ・合計した地区ごとの内訳は、 小川地区、12件、5,863,300円 美野里地区、11件、1,309,000円 玉里地区、3件、164,000円 全体、26件(25行政区)、7,336,300円です。
3-11	小川賢治 委員	説明書 P165  決算書 P272	(事業名称：小学校運営経費) 70,632,331円 ・委託料 46,561,085円 小川南小学校、玉里学園、小川北 義務スクールバス運行業務の内 容、内訳は。	文教福祉	教育指導課	スクールバス運行業務の内容と内訳は、 小川南小学校 4台 20,320,878円 玉里学園義務教育学校 1台 4,012,203円 小川北義務教育学校 5台 20,811,428円 です。また、玉里学園義務教育学校は、路線バスも活用 しているため、学校行事や一斉下校などで臨時便を運行 したときは、委託料が発生します。令和4年度は、68便 で1,416,576円を支出しております。
4-6	長島幸男 委員	説明書 P95	(事業名称：生活保護事務費)  国県補助等返納金80,699,796円 前年度の精算により返還金が発生 したとのことであるが、具体的に 説明をお願いしたい。	文教福祉	社会福祉課	令和3年度国庫負担金の精算に伴う返納金で、申請額よ り実績額が下回ったため返納が生じたものです。 返納金の内訳は以下の通りです。 ・生活保護費国庫負担金 73,892,087円 ・生活困窮者自立支援事業費等国庫負担金 148,709円 ・新型コロナウイルス感染症セーフティ ネット強化交付金 6,659,000円

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-8	長島幸男 委員	説明書 P135 ～ P138 P144	(事業名称：各施設委託料) 1. 小川公民館、3,147千円 2. 美野里公民館、1,697千円 3. 羽鳥公民館、818千円 4. 羽鳥ふれあいセンター、2,162千円 5. 農村女性の家、818千円 6. 民家園、2,420千円 ・どこへ委託しているのか	文教福祉	生涯学習課	各施設の委託料の内容と委託先は、 ①小川公民館、施設管理委託料、3,147,789円は、夜間及び休日の施設管理で、(公社)茨城県シルバー人材センター連合会です。 ②美野里公民館、施設管理委託料、1,697,933円は、夜間の施設管理で、(公社)茨城県シルバー人材センター連合会です。 ③羽鳥公民館、施設警備委託料、818,400円は、施設機械警備で、中央警備保障(株)です。 ④羽鳥ふれあいセンター、施設管理委託料、2,162,019円は、夜間及び日曜日の施設管理で、(公社)茨城県シルバー人材センター連合会です。 ⑤農村女性の家、施設警備委託料、818,400円は、施設機械警備で、中央警備保障(株)です。 ⑥民家園、施設管理委託料、2,420,990円は、平日及び休日の施設管理で、(公社)茨城県シルバー人材センター連合会です。
4-9	長島幸男 委員	説明書 P147	(事業名称：小川運動公園施設維持管理費) 課題として、施設や設備が老朽化しているため、公共施設等総合管理計画に基づき改修工事を実施するとしているが、具体的な説明を。	文教福祉	スポーツ推進課	・小川運動公園体育館は、旧橘小学校体育館に集約化し解体する計画となっています。そのため、令和8年度に多目的体育館(管理棟)に屋内トイレの整備と老朽化した浄化槽の更新を行った後、令和9年度に解体を計画しています。 ・旧管理棟は、令和5年6月の公共施設等総合管理計画の改定により解体する計画となったため、電気設備の更新を含め検討を行っています。 ・多目的体育館(管理棟：H23年築)は、令和11年度までに劣化カルテをもとに中規模修繕(屋根や外壁・主要な設備など)を実施する計画となっています。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-10	長島幸男 委員	説明書 P183	<p>(事業名称：幼稚園運営経費)</p> <p>1. バス運転業務委託料が増額 前年7,977千円、当年9,429千円 美野里地区の統合など経費が削減されたのでは。</p> <p>2. 例年園児の減少が続くがその対応策は講じられているのか。</p>	文教福祉	教育指導課	<p>1. バス運転業務委託料は元気っ子幼稚園と玉里幼稚園の分になります。よつば幼稚園は、会計年度任用職員のため人事課予算で支出しています。業務委託料が増額した理由としては、前年度の令和3年度は新型コロナウイルス感染症対応による、県の非常事態宣言・まん延防止の要請を受け、幼稚園休園日の期間があったため金額が減少しています。令和4年度が平年の経費となります。</p> <p>2. 園児が減少し続け適正な学級規模が確保できなくなることへの対処として、令和3年度に策定した「公立幼稚園の今後の方針について」で、令和6年4月に元気っ子幼稚園と玉里幼稚園を統合する方針が示されており、現在、統合に向けて準備を進めているところです。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-7	谷仲和雄 委員	説明書 P141  決算書 P310	<p>(事業名称：文化財調査・管理経費)</p> <p>2,712,267円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共事業などに伴う埋蔵文化財の調査を行う</li> <li>・貴重な歴史的遺産の保護</li> <li>・「試掘調査や発掘調査で出土した遺物の収蔵場所が不足している」とのこと。</li> </ul> <p>(1)保管場所等の確保、整備が必要とあるが、具体的な状況等を聞きます。</p>	文教福祉	生涯学習課	<p>試掘調査や発掘調査で出土した遺物は、合併前からの出土品を含め、玉里史料館収蔵庫、生涯学習センター敷地内プレハブ収蔵庫、旧下吉影幼稚園園舎など市内の7つの施設に分かれて収蔵しています。収納箱(60×40×20cm)換算で約500箱になり、毎年、10～30箱のペースで増加しています。収蔵スペースは不足しています。出土品を含め文化財を適正に管理できる施設を確保するために関係部署と協議を行っています。</p> <p>収蔵場所と品目、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①玉里史料館収蔵庫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・試掘および発掘調査の出土品・玉里地区の古文書</li> </ul> </li> <li>②生涯学習センター内プレハブ収蔵庫(2階建) <ul style="list-style-type: none"> <li>・試掘および発掘調査の出土品(整理済のもの)・民具</li> </ul> </li> <li>③小川公民館敷地内倉庫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港線整備事業に伴う発掘調査出土品(かじや久保遺跡)</li> </ul> </li> <li>④旧下吉影幼稚園園舎 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共事業に伴う発掘調査出土品・部室貝塚出土品・民具</li> </ul> </li> <li>⑤旧青少年会館(佐久間歯科となり) <ul style="list-style-type: none"> <li>・美野里地区の文化財・民具</li> </ul> </li> <li>⑥小川資料館収蔵庫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小川・美野里地区の古文書等・小川地区の考古資料</li> </ul> </li> <li>⑦小川運動公園野球場バックネット裏倉庫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・南坪貝塚の出土品</li> </ul> </li> </ol>
5-8	谷仲和雄 委員	説明書 P163	<p>(事業名称：語学指導経費)</p> <p>41,316,000円</p> <p>財源根拠は、ふるさと応援基金繰入金 41,316,000円</p> <p>(1)課題欄コメントについて、詳しくお聞かせください。</p>	文教福祉	教育指導課	<p>小川南中学校、美野里中学校、玉里学園義務教育学校では、英語の授業が重なっている時間があるため、全ての授業にALTが指導に入ることができない状況です。授業が重なっている場合は、授業内容を考慮し、ALTの必要具合に応じて割振りを行うことが課題となっています。令和5年度からはALTの雇用を1名増やし、課題解消に取り組んでいます。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-9	谷仲和雄 委員	説明書 P165	(事業名称：学校教育支援事業) 456,346円 (1)課題欄コメントについて、詳しくお聞かせください。	文教福祉	教育指導課	適応指導教室は2か所あり、1か所は元気っ子幼稚園内、もう1か所は農村環境改善センター内にあります。幼稚園の一室を借りて運営している状況や、農村環境改善センターの施設老朽化が懸念されるなど、どちらの教室も長期的な運営を考える際には施設面での課題があります。 現在、移転先等について検討しているところです。
5-10	谷仲和雄 委員	説明書 P190	(事業名称：国民健康保険特別会計の概要より) (1)令和4年度小美玉市国民健康保険特別会計の傾向を簡潔にお聞かせください。	文教福祉	医療保険課	少子高齢化により被保険者数は減少、一人当たりの保険給付費額は増加傾向です。 新型コロナウイルス感染症の影響と思われる医療機関への受診控えが解消されてきており、保険給付費が1億2,620万3千円の増、それに比例して県支出金が1億2,554万3千円の増です。保険給付費および県支出金の増により、国民健康保険事業費納付金も増加傾向です。 一般会計からの基準外繰入金（赤字補填目的の繰入金）はありませんが、実質収支額は前年度より1,101万2千円の減です。 (※参考)新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症へ移行（令和5年5月8日）

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-11	谷仲和雄 委員	決算書 P465 P466 P473 P474	<p>(事業名称：介護保険特別会計決算書より)</p> <p>決算書P465, 466 介護保険特別会計(事業勘定)歳入 5款県支出金2項県補助金 3目地域医療介護総合確保基金事業補助金 当初予算95,260,000円に対し、補正予算額△95,260,000円 について、並びに、同P473, 474 歳出 1款総務費1項総務管理費 1目一般管理費 当初予算額170,034,000円に対し、補正予算額△102,576,000円について、詳細な説明を求めます。</p>	文教福祉	介護福祉課	<p>【歳入】P465、P466の内訳につきましては、 ■地域医療介護総合確保基金事業補助金 △95,260,000円 (内訳：介護施設&lt;特養&gt;の開設準備経費次年度変更による△67,120,000円 介護ロボット I C T 導入支援応募者辞退&lt;有料老人ホーム&gt;△28,140,000円)です。 【歳出】P473、P474の内訳につきましては、 ■介護保険事務に要する職員給与費△6,072,000円 (内訳：一般職異動分△1,527,000円 パートタイム任用職員不採用による不用額△4,545,000円) ■一般管理費△96,504,000円 (内訳：修繕料100,000円 第三者行為手数料5,000円 事務用備品購入費88,000円 旅費△34,000円 燃料費△25,000円 通信運搬費△344,000円 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委託料△1,034,000円 介護施設等施設開設準備経費等支援事業△95,260,000円)です。</p>
5-12	谷仲和雄 委員	説明書 P230	<p>(事業名称：介護サービス事業勘定 介護予防支援事業 )</p> <p>8,228,336円 (1)介護予防サービス計画費収入7,994,040円から、令和4年度ケアプラン作成の件数について(過去3年間の推移も併せ)お聞きします。</p>	文教福祉	地域包括支援センター	<p>令和4年度におけるケアプラン作成件数は1,761件となっています。過去3年間の推移については、以下のとおりケアプラン作成及び委託の件数が増加傾向にあります。</p> <p>R2 1,676件(委託1,153件、委託率68.8%) R3 1,751件(委託1,598件、委託率91.3%) R4 1,761件(委託1,684件、委託率95.6%)</p>
6-7	山崎晴生 委員	説明書 P98	<p>(事業名称：日常生活用具給付事業)</p> <p>この事業で給付対象となる品目が消火器・電磁調理器・家庭用火災報知器だがこの品目に絞っている理由は。</p>	文教福祉	介護福祉課	ひとり暮らし高齢者の在宅での生活支援につきまして、防火を主たる目的とした品目を定めております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-8	山崎晴生 委員	説明書 P100	(事業名称：地域ケアシステム推進事業) 内容の箇所に100チームと記載があるが何の数字なのか具体的な説明を。	文教福祉	介護福祉課	100チームとは、援護を必要とする対象者ごとに、的確で効率的なサービスを提供できるよう保健・医療・福祉の関係者で組織された在宅ケアチームの全体数となります。
6-9	山崎晴生 委員	説明書 P198	(事業名称：一般管理事務費) 目的にあるフレイル予防に関する事業の内容と経費内訳は。	文教福祉	医療保険課	令和4年度から新たに後期高齢者医療広域連合からの受託事業として、「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業」を開始しました。事業内容は大きく2種類に分かれ、一つはハイリスクアプローチとして健康状態不明者への個別訪問、もう一つはポピュレーションアプローチとして通いの場へ職員が出向き、健康教育等を展開し、フレイル予防に寄与しております。 なお、令和4年度は玉里地区の1地区から事業を開始し、令和5年度は小川地区を加え2地区、そして、令和6年度からは美野里地区を加え小美玉市全域で事業を実施する予定です。 経費につきましては、燃料費などの消耗品が205,878円、郵送料が2,520円、フードモデル及び歯周病説明用顎模型の備品購入費が116,960円となっております。
6-10	山崎晴生 委員	説明書 P217	(事業名称：一般管理費) 令和3年度決算には諸収入としてコピー代が入っていたが、令和4年度には記載が無いのは何故か。	文教福祉	介護福祉課	令和3年度までは、諸収入として介護保険特別会計の予算であったが、令和4年度からは、コピー代は、行革デジタル推進課(旧・行政経営課)に予算が移行し一括管理となったためです。
6-11	山崎晴生 委員	説明書 P98	(事業名称：元気わくわく支援事業) 減額理由に対象者を精査しとの記載があるが、どのように精査したのか。	文教福祉	介護福祉課	愛の定期便事業の利用申請時にはチェックリストにより生活状況を確認し、見守りが必要な対象者であるか判断しています。他の見守り事業を利用している場合は対象者から除いています。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-3	長津智之 委員	説明書 P142 決算書 P312	(事業名称：やすらぎの里運営費) 効果・施設運営の改善点等を見出すことが出来たとあるが、どのような改善策なのか説明を。	文教福祉	生涯学習課	施設利用者のご意見などを踏まえ、樹木を間伐し、散策路の整備や案内看板の設置など眺望を改善したことにより、利用者から好評を得ています。また、初夏を彩る約1,300株を超えるアジサイの群生を活かした事業の実施など、市の新たな名所として、賑わいの創出に努めています。そのほか、施設内にオリエンテーリングコースを設定し、小川北義務教育学校美術部の生徒と共同しマップを作成するなど、若い世代にも興味を持ってもらう取り組みに努めています。
8-1	福島ヤヨヒ 委員	説明書 P78	(事業名称：新型コロナワクチン接種事業) ワクチン接種者の予測に対し、実施率は想定に近くなっているか。今も感染者は減少しておらず、接種のメリット周知がより必要と思う。対策についての見解はどうなっているか。	文教福祉	健康増進課	令和4年度の接種計画では、接種者総数 61,264人、接種率74.2%で想定しておりましたが、実績では 58,127人、接種率70.4%でした。想定より4%程度低いものの、高齢者や基礎疾患を有する方等を対象とした、3回目以降の追加接種率は想定通り60%接種率で実施することができました。厚労省の啓発資料によると、秋以降の接種に用いるワクチンは、重症化予防効果はもとより発症予防効果の向上が期待されると考えられております。本市も引き続き、ホームページや広報紙、予診票の個別通知等あらゆる機会を捉え、予防接種と感染予防について広く周知してまいります。
8-5	福島ヤヨヒ 委員	説明書 P163	(事業名称：学校支援対策事業) 学習支援を必要としている児童生徒が増加傾向にあるが、学級数減少で費用が減となっている。よりきめ細やかに対応できるよう支援員配置を望んでいる。十分な準備態勢を整えていただきたいが如何に。	文教福祉	教育指導課	学力向上支援員は、「学力向上支援員活用に係る実施要項」により各学校の予算額が定められており、その金額で予算措置をしています。令和4年度までの学校統廃合により、学校数が減少したことで、市全体としては減額となっています。実施要項の見直しや配置を含めた支援態勢等について、今後、検討してまいりたいと考えております。
8-6	福島ヤヨヒ 委員	説明書 P175	(事業名称：児童福祉事務費) 支援事業補助金の返済額が多いがその主な理由の説明を。支援者選定に問題はないか、厳しすぎないか。	文教福祉	子ども課	・国県の給付金事業が多かったため返納額も大きくなりました。 ・子育て世帯に対する給付金の対象者につきましては、国から示された対象者に給付しておりますが、10万円の給付金につきましては、市長の判断により所得に関係なく市内全ての世帯の子育て世帯に給付金を給付いたしました。



質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-10	香取憲一 委員	説明書 P86	(事業名称：社会福祉事務費)  (課題)において社会福祉協議会の運営が困難であると触れているが、具体的に社協運営の問題点は市としてどの様にとらえているのか、見解を伺います。	文教福祉	社会福祉課	社会福祉協議会補助金につきましては、主に社会福祉協議会の法人運営及び地域福祉活動を推進する事務系職員の人件費を賄うものとなっています。 職員の年齢層の構成が高くなることにより、人件費が年々増加し補助金の額を超えるものとなり、運営の問題となっておりますが、平成30年までは、介護保険事業収入が黒字で財政収支は安定しておりました。その後民間事業者の参入等により介護保険事業収入は伸び悩み、毎年2,000万円前後の赤字となり、これまでの繰越金を取り崩した赤字運営となっているところです。 現在、「財政健全化・経営安定化計画」に基づき、健全な経営体制を構築し経営基盤の強化を図ることを目的に「財政健全化検討委員会」を設置し、本会の委員長は福祉部長が務め、社会福祉協議会と連携を強化するとともに、自主財源の確保についての助言等を行っております。
9-11	香取憲一 委員	決算書 P146	(事業名称：民生費のうち、12委託料)  不用額2,567,597円の詳細を伺います。	文教福祉	介護福祉課	不用額内訳は以下のとおりです。 年度末までの委託事業として行っているため、不用額が生じております。 ・ひとり暮らし老人「愛の定期便」事業委託料 77,311円 ・ひとり暮らし老人等ふれあい給食事業委託料 677,746円 ・軽度生活援助事業委託料 235,388円 ・外出支援サービス事業委託料 1,576,500円 ・緊急通報システム保守管理委託料 652円

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-12	香取憲一 委員	決算書 P150	(事業名称：民生費のうち、19扶助費) 各事業の扶助費の合計不用額 15,852,267円の詳細を伺います。	文教福祉	社会福祉課	不用額の多くは、障害者自立支援給付等事業における不用額となっておりますが、年度内の支出額を年度中に確定させ補正予算に反映するのが見込みづらいことから不用額が生じました。 内訳については以下の通りです。 ・障害者自立支援給付等事業 12,786,713円 ・障害者福祉事業 448,484円 ・障害者地域生活支援事業 2,154,120円 ・特別障害者手当支給事業 54,950円 ・在宅心身障害児福祉手当支給事業 60,000円 ・障害者虐待防止対策事業 348,000円
9-13	香取憲一 委員	決算書 P158	(事業名称：民生費のうち、2医療福祉扶助事業) 扶助費の不用額12,376,299円の詳細を伺います。	文教福祉	医療保険課	不用額の大きい主な扶助費は、重度障害が5,066,678円、高齢重度障害が3,406,590円、妊産婦が1,133,772円、小児が2,053,784円となっております。特に障がい者についてはコロナ禍による受診控えが影響しているものと考えます。 また、医療費の需要予測につきましては、流行性疾患等の流行を予測することは難しく、ある程度の流行にも対応していく必要があり、市民生活への影響も大きいことから、予めある程度の流行にも対応可能な額となっております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-14	香取憲一 委員	決算書 P160	<p>(事業名称：民生費のうち、2児童福祉総務費、19扶助費)</p> <p>扶助費の不用額合計32,012,419円の詳細を伺います。</p>	文教福祉	子ども課	<p>不用額の詳細につきましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童福祉事務費 3,982,419円</li> </ul> <p>内訳は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>助産施設利用扶助費 900,000円 (給付者:0人)</li> <li>母子生活支援施設利用扶助費 2,266,419円 (入所者:3世帯)</li> <li>高等職業訓練促進費等扶助費 816,000円 (給付者:3人)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯臨時特別給付金事業 12,500,000円 (支給児童:45人)</li> </ul> <p>令和3年度からの繰越分で令和4年3月31日までに出生した児童中未支給児童に給付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低所得の子育て世帯生活支援特別給付金事業 7,200,000円 (支給児童:1,030人)</li> <li>・低所得の子育て世帯生活応援特別給付金事業 4,500,000円 (支給児童:1,010人)</li> <li>・子育て世帯臨時応援給付金事業 3,830,000円 (支給児童:7,117人)</li> </ul> <p>全体の執行率は85.22%です。</p> <p>児童福祉事務費につきましては、最小限度の事業費を確保しながら年度末まで事業を実施していたため、不用額が生じたものでございます。</p> <p>4件の給付金給付事業につきましては、3月までの事業のため補正での減額ができないまま事業を行ったところ、それぞれの給付事業に不用額が生じたものでございます。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-15	香取憲一 委員	決算書 P166	(事業名称：民生費のうち児童福祉施設費、18負担金補助及び交付金) 不用額23,783,230円の詳細を伺います。	文教福祉	子ども課	<p>不用額の詳細につきましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害児保育事業補助金 2,370,000円 補助対象施設：4園</li> <li>・ 民間保育所等乳児等保育事業補助金 121,000円 補助対象施設：26園</li> <li>・ 地域子育て支援拠点事業補助金 7,859,724円 補助対象施設：10園</li> <li>・ 延長保育事業補助金 6,117,822円 補助対象施設：9園</li> <li>・ 一時預かり事業補助金 6,141,310円 補助対象施設：7園</li> <li>・ 給食費補助金 163,800円 補助対象施設：14園</li> <li>・ 病児・病後児保育事業補助金 157,709円 補助対象施設：6園</li> <li>・ 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金 36,540円 補助対象施設：14園</li> <li>・ 民間保育所等給食費緊急支援事業補助金 76,000円 補助対象施設：15園</li> <li>・ 施設型給付費 739,325円</li> </ul> <p>各種補助金については、各園で例年実施している事業を参考に予算要求を行っておりますが、年度末の実績報告を受けての精算となるため、実績値が補助基準に満たない場合は、不用額として残となります。</p>
9-16	香取憲一 委員	決算書 P168	(事業名称：民生費のうち、3児童福祉施設費、3施設型給付費) 委託料より負担金補助及び交付金へ予算流用12,807,000円の詳細を伺います。	文教福祉	子ども課	<p>認定こども園への施設型給付費支払いにおいて、当初の予算額より不足することが見込まれたため、3月補正において増額の対応をとりましたが、差額精算の際にさらに不足の見込みとなったため、不足額を予算流用したものです。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-17	香取憲一 委員	決算書 P.172	(事業名称：民生費のうち3生活保護費 1生活保護扶助事業)  扶助費の不用額61,610,968円の詳細を伺います。	文教福祉	社会福祉課	生活保護費扶助費については、年度内の増加の見込みもあるため減額補正ができず、不用額となったものです。内訳については以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活扶助費 16,464,589円</li> <li>・住宅扶助費 895,903円</li> <li>・教育扶助費 -58,460円</li> <li>・医療扶助費 38,388,857円</li> <li>・出産扶助費 300,000円</li> <li>・生業扶助費 -250,668円</li> <li>・葬祭扶助費 90,591円</li> <li>・介護扶助費 1,559,963円</li> <li>・施設事務費 3,253,296円</li> <li>・就労自立支援金 145,527円</li> <li>・進学準備給付金 400,000円</li> <li>・委託事務費 421,370円</li> </ul>
9-18	香取憲一 委員	説明書 P77	(事業名称：保健衛生事務費)  連携中枢都市圏事業負担金1,560,000円を拠出しているが、水戸市緊急診療所で、夜間・休日診療の4年度の具体的実績データがあればお伺いしたい。また市としての費用対効果への見解を再度確認させて下さい。	文教福祉	健康増進課	水戸市緊急診療所での小美玉市民利用実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日昼間診療：内科22名、小児科19名、外科3名、歯科8名</li> <li>・休日夜間診療：内科8名、小児科16名</li> <li>・平日夜間診療：内科9名、小児科23名</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計108名(うち小児科58名)</p> <p>負担金により拠出しているのは1,560,000円ですが、小美玉市が単独で365日対応、夜間・休日診療の体制整備を実現するには、施設の維持管理費や備品・消耗品の経費及び医師・看護師等人件費と、医療人材の確保を考慮しても、当該金額での運営は困難であることから、本事業は費用対効果に優れていると評価しております。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-19	香取憲一 委員	説明書 P78	(事業名称：新型コロナワクチン接種事業)  当初の予防接種者と実際の接種数には誤差があったと思いますが、実際に破棄したワクチンの数はいかほどで、金額として換算するとどれくらいになるのか伺います。	文教福祉	健康増進課	令和4年度の接種計画では、接種者総数 61,264人、接種率74.2%で想定しておりましたが、実績では 58,127人、接種率70.4%でした。想定より4%程度低いものの、高齢者や基礎疾患を有する方等を対象とした、3回目以降の追加接種率は想定通り60%接種率で実施することができました。  また令和4年度に本市が破棄したワクチンは、142バイアル、1,842回分でした。ワクチンは国から供給されており、1バイアルの単価については示されていないのですが、委託料1回2,277円で換算すると4,194,234円になります。
9-23	香取憲一 委員	決算書 P286	(事業名称：就学援助費)  19. 扶助費で 3,596,295円の不用額の詳細を伺います。	文教福祉	教育指導課	就学援助費の予算額は、前年度認定者数に増加見込者数を加え算定しております。特に支出額の多い中学1年生と中学3年生において、見込者数より認定者数が少なかったことで不用額が生じております。  ※ (中学1年生) 予算 25人 2,708,500円 認定 15人 1,703,767円 (中学3年生) 予算 25人 3,920,250円 認定 15人 1,654,306円  本年度は、早期の認定者数等の把握に努め、適正な予算措置に取り組んでまいります。
9-24	香取憲一 委員	決算書 P456	(事業名称：介護保険特別会計歳入 保険料)  不納欠損額について、過去3年間の推移と徴収についての問題と課題をどうとらえているかを伺います。	文教福祉	介護福祉課	令和2年度欠損額8,936,100円、令和3年度欠損額7,069,260円、令和4年度欠損額5,541,567円と不納欠損額は減少傾向にあります。収納率は年々上がっていますが、介護保険料は、2年で時効となることから、効率的な滞納整理対策を検討し、更なる収納率の向上に努めてまいります。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-25	香取憲一 委員	決算書 P461	<p>(事業名称：介護保険特別会計 歳入 国庫支出金)</p> <p>保険者機能強化推進交付金および介護保険者努力支援交付金について、具体的に小美玉市としてどのようなPDCAを持って、この2つの交付金申請に挑んだかを伺います。(インセンティブを得る為にどのような計画を立て、実行し、評価し、申請に至ったのか)</p>	文教福祉	介護福祉課	<p>保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金は、国の評価指標の達成状況(評価指標の総合得点)に応じて国から交付されるものです。令和4年度については、令和3年度の高齢者福祉計画や第8期介護保険事業計画に沿った事業実績による達成状況の評価となります。主な指標は6つあり、①PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化②ケアマネジメントの質の向上③多職種連携による地域ケア会議の活性化④介護予防の推進⑤介護給付適正化事業の推進⑥要介護状態の維持・改善の度合いとなります。評価結果としては保険者機能強化推進交付金742点/1,375点、介護保険保険者努力支援交付金345点/730点で合計1,087点/2,105点であり全国平均1,059点/2,105点を上回る状況でありました。高齢者の自立支援、重度化防止等の取り組みを推進することから、介護予防・生活支援サービス事業を中心として事業を実施いたしました。</p>
9-26	香取憲一 委員	決算書 P458	<p>(事業名称：介護保険特別会計 歳出)</p> <p>ここ数年不用額が約1億円で変わらず推移していると思いますが、介護保険特別会計約41億での不用額約1億円という額について、どのような認識なのか見解を伺います。</p>	文教福祉	介護福祉課	<p>全体の不用額の84%を占めているのが介護給付費です。第8期介護保険事業計画の中で見込んだ給付費を前年度の給付実績と調整しながら年度当初の計上としていきます。年度途中で見込みを出し、給付状況から補正減を行いましたが、最終的には昨年度の実際の給付費と比べて3.4%減の給付費となりました。サービス状況による予算ですので予測が難しい内容ではありますが、引き続き精査してまいります。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-1	石井旭 委員	説明書 P34	<p>(事業名称：広報活動経費)</p> <p>・ 広報紙デザイン作成業務委託料 2,200,000円</p> <p>広報おみたま発行料とあまり変わりませんが、必要性が無いと昨年も指摘させて頂きました。また、個人的な紹介や一部のレストラン等の紹介が市民より苦情があります。歴史があり頑張っている継続しているようなものはいと思います。後は職員で出来ることは委託せず小美玉独自の広報誌を作成して税金ですので、広報誌で賞を取らなくてもいいと言われる。市の情報を的確に知らせることが一番ですので、今後は、無駄遣いを減らして欲しい。</p>	総務	魅力発信課	<p>広報紙においては、市民にとって見やすく、わかりやすく伝えるように努める必要があると考えております。毎号内容が変わる広報おみたまの特集ページにおいては、職員が制作した紙面に対して、写真と文章のバランスや見出しのフォントなど、視認性の向上、さらにはより良い情報伝達として、民間の知見や専門性を取り入れるため一部委託しております。こうした点は、昨年実施したネットモニターにおいて、広報紙の見やすさという質問で88%の方に「とても見やすい」「見やすい」と回答をいただいております。委託により、見やすい紙面づくりのノウハウを蓄積し、職員向けのデザイン相談会を実施し、市の発行物に対して職員のスキルアップを図っているところであり、次年度は状況を判断しながら、委託内容の見直しを含め検討してまいります。また、特集記事の内容については、公共性への配慮などをさらに意識して取り組みながら、広報紙づくりを進めたいと考えております。</p>
1-3	石井旭 委員	説明書 P38	<p>(事業名称：地方創生推進事業)</p> <p>・ ダイヤモンドシティプロジェクト推進事業委託料 7,975,000円昨年と同額ですが、移住促進サイト「おみたま暮らし」のコンテンツ制作し、どの様な効果があったのか。</p>	総務	政策企画課	<p>令和3年4月より運用開始した「おみたま暮らし」に、移住者の事例を掲載し、内容を充実したことにより、WEBサイトアクセス数が、令和3年度に対し、令和4年度は3,700件増加していることから、移住検討者や地域活性化に関心がある方に対し、本市の移住情報を提供する場として、一定の効果を得ることが出来たと考えております。</p>



質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-1	真家功 委員	説明書 P21	(事業名称：償却資産) 総務大臣配分件数がR4年35件、R3年34件と1件増であるが課税標準額が減している理由。及び知事配分2件の内容。	総務	税務課	償却資産のうち、航空機、鉄道、送電設備、ガス設備などのように、その所在が複数の市町村にわたる場合、当該資産の価格は国又は都道府県が各市町村に配分します。所在地が2以上の都道府県にわたる場合は総務大臣が、1都道府県のみ場合は知事が金額を決定します。本市においては、対象となる償却資産は全て法人の所有となっており、種類別での課税標準額及び法人数は次のとおりです。 ・総務大臣配分 通信関係 1,733,916千円 5件 電気関係 6,761,903千円 1件 鉄道関係 2,189,693千円 2件 航空関係 1,383,995千円 27件  ・知事配分 ガス関係 65,843千円 1件 通信関係 192千円 1件
2-2	真家功 委員	説明書 P23	(事業名称：11. 地方特例交付金 新型コロナウイルス対策地方税減収補てん特別交付金) 大幅減の内容と理由。	総務	財政課	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金は令和3年度と令和4年度で制度内容に違いがあるため大幅な減額となっています。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための措置に起因して、厳しい経営環境に直面している中小事業者等に対して、償却資産と事業用家屋に係る固定資産税の負担を軽減する特例措置の拡充による地方公共団体の減収を補てんするために交付されるものです。地方自治体の予算に補てんする事で、公共サービスの維持を支援するために交付されています。 令和4年度は、固定資産税の課税標準特例による減収額に相当する額に対して交付されます。
2-3	真家功 委員	説明書 P24	(事業名称：18. 財産収入) 大幅減の内容と理由。	総務	財政課	令和3年度には、財産売払収入として、不動産売払収入の旧橋小学校跡地の売却額55,600,000円や出資による権利において土地開発公社解散に伴う精算金10,147,445円などの計上があったためです。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
2-4	真家功 委員	説明書 P32	(事業名称：高齢者等ごみ出し支援事業) 交付金105,600円の内容(件数と行政区名)	総務	市民協働課	高齢者等ごみ出し支援事業 ・令和4年度ごみ出し支援回数：522件 可燃ごみ 519件(103,800円) 粗大ごみ 3件(1,800円) ・利用団体：6行政区(北浦区、大井戸平山区、下田二区、玉里団地区、上高崎区、羽刈区)
2-5	真家功 委員	説明書 P35	(事業名称：ふるさと寄附金事業) 手数料と委託料の内容。	総務	魅力発信課	手数料は、主に各種ポータルサイトを介した寄附について、手数料を運営会社に支払うものです。その他、クレジットカード決済に伴う手数料、返礼品配送にかかるシステム連携手数料、税控除関係の処理手数料等となります。 委託料は、ふるさと納税にかかる運営業務を委託したものです。主な業務内容は、寄附情報管理、返礼品の在庫及び配送管理、返礼品ページ制作、ポータルサイトの運用、返礼品の新規開拓、寄附者及び返礼品提供事業者からの問い合わせ対応等となります。
3-1	小川賢治 委員	説明書 P30 決算書 P76	(事業名称：行政区運営経費) 33,420,699円 (課題)行政区加入率の低下について ・行政区の加入促進策、脱退防止策についての推進策について伺う。	総務	市民協働課	加入促進策の一環としまして、窓口における転入者へのチラシの配布及び転入された方に同意をいただいた上で、転入情報を区長にお知らせし、転入者への加入案内がスムーズに行える体制を築いております。更に令和4年度限定事業ではありますが、新型コロナウイルス感染症対応行政区運営支援金の交付による経済的支援を実施しております。 また、脱退防止策としまして、高齢者等のゴミ出し支援事業等を行うことで加入者の増加、脱退者の防止を図っております。今後も有効な手段等について検討のうえ行政区加入率の増加に努めてまいります。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-3	小川賢治 委員	説明書 P59 決算書 P194	(事業名称：地球温暖化対策対策事業) 4,033,000円 (内容)地球温暖化計画策定に伴う事業項目新設の委託料 地球温暖化対策実行計画策定委託料2,992,000円について伺う。	総務	環境課	令和4年9月2日から令和6年3月21日まで2ヶ年にわたり業務委託をした小美玉市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)策定業務委託 契約額8,250,000円のうち令和4年度支払い分の2,992,000円となります。委託内容は、地球温暖化対策推進法の改正に伴う地域の再エネを活用した脱炭素化を促進する事業を推進するための計画策定です。昨年度は、市職員に対する事業説明会を行い過去10年間にわたる公共施設・公用車におけるエネルギー使用量の調査を行いました。本年度は長寿命化の予定の公共施設をモデルケースとし、現地調査を行い省エネ設備の検討を行っております。
3-4	小川賢治 委員	説明書 P69 決算書 P100	(事業名称：防犯対策経費) 24,897,857円 工事請負費 (2)防犯カメラ整備工事 新設9 6,138,000円について伺う。	総務	防災管理課	令和4年度に設置した場所は以下の9箇所です。 1.江戸北交差点(ラーメンげんこつ屋付近) 2.脇山交差点(美野里橋東付近) 3.堅倉小南交差点 4.三箇南交差点(アクセス道路×玉里水戸線) 5.野田北交差点(アクセス道路、エコス小川店西) 6.川戸西交差点(エコス小川店南) 7.中延北交差点(ファミリーマート中延店前) 8.小川南小学校前 9.小川南中学校前
4-1	長島幸男 委員	説明書 P11	(事業名称：物品) 2、公用バス4台保有しているが、その理由と利用状況について伺う。	総務	財政課	公用バスは、行政区の社会福祉活動、学校の行事及び市の事業などで活用されております。これらの利用を円滑に進めるためには現在保有している台数で日程の調整や乗車定員による振り分けを行っております。また、公用バスの故障時でも対応できるように運行管理をしております。
4-2	長島幸男 委員	説明書 P8	(事業名称：公有財産土地建物) 1、その他の施設1,894㎡減少しているが、どのような施設、又、その要因は。	総務	財政課	その他の施設1,894㎡減少の内訳は、旧堅倉幼稚園の面積579㎡と農村環境改善センターのプール施設の面積1,315㎡を計上したもので、建物の取壊しによる面積減です。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-3	長島幸男 委員	説明書 P56	(事業名称：旅券発行業務経費) 交付件数が増加 3年度80 4年度258 増加の要因は	総務	市民課	新型コロナウイルス感染症対策の厳しかった渡航制限が緩和され、海外へ渡航する人が増えたことが主な増加の要因であると考えます。
4-4	長島幸男 委員	説明書 P58	(事業名称：空地雑草除去事業) 空地雑草除去受託料18,109千円 ・受託されている方は何名で料金(場所)は、どの様になっているか。 ・空地所有者に対する管理されていない近隣の方の苦情があると思うが、市ではその対応はどの様に所有者に連絡しているか	総務	環境課	草刈台帳に登載のある空き地所有者2,290件へ納付書を送付し、1,191筆分の18,109,007円の入金があり、192,099.54㎡×2回 16,904,759円の委託をしました。単価は、受託料1㎡あたり2回刈り100円 委託料1㎡あたり2回刈り88円となります。委託場所は、小川地区の3地区・美野里地区の2地区を入札により業者に、小川ニュータウン及び東山団地は協定により行政区に委託し除草作業をお願いしております。苦情があった宅地については、所有者または管理者を調査し、現地の写真とともに環境美化条例により「空き地等の雑草除去通知書」を所有者に通知し、報告書の提出をお願いしております。所有者の方から返信がなく、さらに苦情が続く場合は再度現地を確認し粘り強く通知を出しております。
4-5	長島幸男 委員	説明書 P70 P71	(事業名称：防災対策諸費) 工事請負費 防災施設修繕工事3,850,000円 ・どこの施設でどのような工事なのか。	総務	防災管理課	施設は旧園部川排水機場となります。工事内容は、排水機場に設置してある非常用発電機の故障に伴い、代替機として「そ・ら・ら」に保管してある発電機の移設工事です。撤去搬入についてはクレーン等により行い、故障した非常用発電機は産業廃棄物として処分しております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
4-11	長島幸男 委員	決算書 P2	<p>(事業名称：会計歳入歳出決算総括表)</p> <p>1. 不用額518,176千円、繰越明許費540,115千円と前年より大分減少して効率的な運用をしているが、各々について項目毎に主な理由を伺う。</p>	総務	財政課	<p>不用額及び翌年度繰越額の中で多額なものについては以下のとおりとなっています。</p> <p>○不用額 民生費 218,307,234円  <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護扶助事業 61,610,968円</li> <li>・住民税非課税世帯に対する電力・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 44,545,470円</li> <li>・民間保育所補助事業 23,045,645円</li> </ul>           教育費 88,130,949円  <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校施設管理費 22,311,723円</li> <li>・放課後児童対策事業 10,505,683円</li> <li>・幼稚園施設管理費 7,518,745円</li> </ul>           ○翌年度繰越額            土木費 205,358,000円  <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定幹線道路整備事業（栗又四ヶ線）114,200,000円</li> <li>・都市計画総務事務費（まちづくり構想基本計画策定）47,558,000円</li> </ul>           教育費 149,184,000円  <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校施設管理費（美中体育館長寿命化）149,184,000円</li> </ul>           ※継続費繰越134,307,000円含む         </p>
5-1	谷仲和雄 委員	説明書 P1 P2	<p>(一般会計歳入歳出決算総括表より)</p> <p>市税 予算現額6,688,785,000円            収入済額6,874,258,415円の差185,473,415円について、どのように見ているか問います。</p>	総務	財政課	<p>税金については、年度中に想定していたほどの落ち込みがなかったこと、さらに、コロナ禍における生活への影響が緩和してきた事などから判断し、確実に収納可能な分を見込み、補正計上したところです。            結果としましては、令和3年度差額310,337,704円よりも大幅に圧縮することが出来たと考えています。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-2	谷仲和雄 委員	説明書 P2	<p>(事業名称：決算の概要より)</p> <p>(1) 一般会計歳入歳出決算に基づく実質収支比率4.7%の評価について問います。</p> <p>(2) 令和4年度歳入歳出決算の評価・分析について聞きます。</p>	総務	財政課	<p>実質収支比率につきましては、実質収支の標準財政規模に対する割合を示しています。実質収支額が赤字の場合、この数値はマイナスとなり、財政運営が不健全である可能性が出てくる一方、この数値が大きくなれば良いというものではなく、一般的に望ましいとされる3～5%程度になるよう、職員全体で日々の執行管理を徹底した結果と考えています。</p> <p>令和4年度歳入歳出決算におきましては、安定した予算運営ができたと感じています。</p> <p>その理由としまして、実質収支比率の改善、不用額の削減、公共施設整備基金への積み増し等を実施できたことによります。</p> <p>しかしながら、この結果は、年度中盤以降までコロナ禍の影響を受けた各種事業が完全実施までには至らなかったことや、一方で回復の兆しが税収等に見え始めたことによるもので、依然として通常の1年間とは異なっていた事実はしっかりと認識し、引き続き持続可能な財政運営を図ってまいります。</p> <p>分析としまして、規制緩和によるコロナ禍の影響が和らいだ事により、市税等が微増となっております。</p> <p>また、地方交付税は小幅な増額となりましたが、臨時財政対策債の発行額が減額となり、歳入全体としては減額となりました。</p> <p>歳出においては、増要因である物件費において、原油高騰に伴う燃料費及び電気料等が増大しています。扶助費においては、コロナ禍の受診控えが解消してきたこともあり、増額傾向となりました。補助費等においては旧茨城美野里環境組合整理事業が完了し負担金が減となった事や、地域医療存続交付金が減額となった事が大きな要因となっております。公債費においては、合併特例債や補正予算債などの据え置き期間が終了し償還開始となった事で増額となっております。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-3	谷仲和雄 委員	説明書 P35	(事業名称：ふるさと寄附金事業) 154,882,853円 (1)寄附金額318,664千円に対し、純粋な一般財源確保額を聞きます。 (2)ふるさと応援基金繰入金223,570千円を各事業に財源充当していますが、財源充当に至るプロセス(過程)について聞きます。	総務	魅力発信課	(1)令和4年度収入 寄附金額318,664千円に対し、支出は、寄附を募集することに伴う費用が140,518千円、市外にふるさと納税したことによる税額控除額が45,828千円となり、令和4年度一般財源確保額は、132,318千円となります。  (2)各課より提出される、第2次総合計画に基づく「実施計画」をふまえ、政策企画課及び財政課と協議し、活用できる事業を整理して充当しております。
5-4	谷仲和雄 委員	説明書 P41	(事業名称：基金費) 1,279,656,250円 (1)基金積立金12億7,965万6,250円となった要因について聞きます。 (2)今後、この規模での積み立ては厳しいと考えるところ。課題欄コメント「～今後、効率的に基金へ積立ができるかが課題となる。」とあることから、適正な財政運営のための基金残高維持に努める必要があると考えますが、市の見解を聞きます。	総務	財政課	主な要因として、467,864千円の公共施設整備基金積立金ですが、これは公共施設建築物系個別施設計画を着実に実施していくため、事業費削減分等相当額を積立したものです。 また、ふるさと応援に対する指定寄附金の増額により、320,000千円をふるさと応援基金に積立しています。 さらに、茨城空港の周辺地域活性化のための指定寄附金200,000千円を茨城空港周辺地域活性化基金に積立しています。  適正な財政運営のために基金残高を維持することは重要なことだと認識しております。そのため、効果的な歳入の確保及び、事業の選択と集中、スクラップ・アンド・ビルドを徹底して行うことにより、歳出の見直しも積極的に進め、持続可能な行財政基盤を構築していきたいと考えています。
5-5	谷仲和雄 委員	説明書 P.51	(事業名称：行政管理事務費) 485,820円 ・第4次行財政改革大綱に基づき令和4年度に実施した取組みを聞きます。	総務	行革 デジタル 推進課	第4次行財政改革大綱に基づく取組として ①DX実施計画策定による43の取組事項の明確化 ②DX推進員13名のデジタル人材の育成 ③3課21業務のBPR(業務改革)の実施 ④マイナポータルを活用した26手続きのオンライン申請の構築 ⑤会議用タブレット導入、複合機拡充によるペーパーレス化の促進 ⑥RPAの税務課3業務への導入など、DX推進による業務の効率化、業務量削減を目的とした取り組みが主な内容です。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-6	谷仲和雄 委員	説明書 P70 P71	(事業名称：防災対策諸費) 16,722,060円 (1) 需用費3,022,484円のうち、防災備蓄品等2,294,807円の内容 (2) 防災備蓄品の状況	総務	防災管理課	(1) 防災備蓄品等の内訳は、以下のとおりとなります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 備蓄食料品 <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファ化米 2,200食</li> <li>レトルト 620食</li> <li>保存用パン 500食</li> <li>その他スープ・ミルク等 計1,322,221円</li> </ul> </li> <li>・ 各種消耗品 <ul style="list-style-type: none"> <li>避難所用消毒液</li> <li>折り畳みマット</li> <li>簡易ライト等 計972,586円</li> </ul> </li> </ul> (2) 防災備蓄品の状況は、以下のとおりとなります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 備蓄食料品 <ul style="list-style-type: none"> <li>アルファ化米等 25,000食</li> <li>水(500ml) 1,410本</li> <li>水(2ℓ) 330本</li> <li>その他スープ・ミルク等</li> </ul> </li> <li>・ 各種消耗品 <ul style="list-style-type: none"> <li>毛布 480枚</li> <li>ダンボールベッド 77台</li> <li>その他非常用発電機、衛生用品等</li> </ul> </li> </ul>



質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-1	山崎晴生 委員	説明書 P2	(事業名称：決算概要) 令和3年度では実質収支比率7.6%であったが令和4年度で4.7%となった要因は。 令和4年度予算をどうとらえているのか。	総務	財政課	<p>実質収支比率につきましては、実質収支の標準財政規模に対する割合を示しています。実質収支額が赤字の場合、この数値はマイナスとなり、財政運営が不健全である可能性が出てくる一方、この数値が大きくなれば良いというのではなく、一般的に望ましいとされる3～5%程度になるよう、職員全体で日々の執行管理を徹底した結果と考えています。</p> <p>令和4年度歳入歳出決算におきましては、安定した予算運営ができたと感じています。 その理由としまして、実質収支比率の改善、不用額の削減、公共施設整備基金への積み増し等を実施できたことによります。 しかしながら、この結果は、年度中盤以降までコロナ禍の影響を受けた各種事業が完全実施までには至らなかったことや、一方で回復の兆しが税収等に見え始めたことによるもので、依然として通常の1年間とは異なっていた事実はしっかりと認識し、引き続き持続可能な財政運営を図ってまいります。</p>
6-2	山崎晴生 委員	説明書 P7	(事業名称：令和4年度性質別決算額) 物件費について。 ICT化によりDXを推進してきたと思うが、ペーパーレスによる印刷費などの削減には至っているのか。 詳細な数値を求めます。	総務	行革 デジタル 推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度から導入した会議用タブレットにより、令和3年度は7,675枚の削減枚数から令和4年度は298,780枚の削減、削減効果額は約114万円となりました。</li> <li>また、複合機の拡充を令和4年12月から開始し、PDFによるデータ保存や電子決裁化を促す環境を整えました。</li> <li>現在、市長・副市長・教育長の電子決裁化を開始するとともに、財務会計システムの電子決裁導入により収入・支出伝票の紙ベースでの決裁を廃止することで、更なるペーパーレス化を推進してまいります。</li> </ul>
6-3	山崎晴生 委員	説明書 P27	(事業名称：議会運営費) 議会インターネット配信となり課題として配信の周知が課題となっているが、令和4年度の月別アクセス閲覧数は。  要望：市ホームページに配信の情報掲載をすることで広く周知をして頂きますよう要望いたします。	総務	議会事務局	<p>令和4年度月別アクセス閲覧数</p> <p>令和4年12月：1,315件 令和5年1月：88件 令和5年2月：379件 令和5年3月：1,706件</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
6-4	山崎晴生 委員	説明書 P32	<p>(事業名称：高齢者等ごみ出し支援事業)</p> <p>令和4年度のごみ出し支援の実績値は。 増減率が皆増となっているが、昨年と異なる事業なのか。</p> <p>要望：ごみ出し支援に関しては地域の支えあいでは限界があり持続可能な事業へ見直す必要があると考えます。</p>	総務	市民協働課	<p>高齢者等ごみ出し支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度ごみ出し支援回数：522件 可燃ごみ 519件(103,800円) 粗大ごみ 3件( 1,800円)</li> <li>・利用団体：6行政区(北浦区、大井戸平山区、下田二区、玉里団地区、上高崎区、羽刈区)</li> <li>・高齢者等ごみ出し支援事業につきましては、令和4年度からの新規事業のため増減率が皆増となっております。</li> </ul> <p>また、ご要望にあった高齢者等ごみ出し支援事業を持続可能な事業とするために、区長便を活用したチラシの全戸配布及び民生委員や福祉委員への説明会等を行い、今後におきましても引き続き事業の推進に努めてまいります。</p>
6-5	山崎晴生 委員	説明書 P59	<p>(事業名称：空家等対策推進事業)</p> <p>管理不全の空き家が多く残っている状態だと思うが今後の改善の見通しはあるのか。活用支援の相談はあったのか。</p> <p>要望：今後の空き家問題は深刻化すると考える。利活用に関する対応し移住定住促進となるようお願いしたい。</p>	総務	環境課	<p>具体的な活用対策につきましては、本年度より国庫補助金により、解体を含めた利活用対策事業を進めております。現在、事業中でございますが空き家バンクの登録を含め数件の相談を受けております。ご要望につきましては、移住定住を担当課する部局と連携を図り推進していきたく思います。</p>
6-6	山崎晴生 委員	説明書 P63	<p>(事業名称：指定ごみ袋特別配布事業)</p> <p>事業の結果を踏まえ、課題にある脱炭素社会への実効的な取り組みとは具体的にどのようなことか見解を。</p>	総務	環境課	<p>国は脱炭素社会実現に向けて、法令等に基づき、市町村に更なるごみ減量に係る実効的取り組みを求めています。このため市民が主体的に可燃ごみの減量、資源ごみの分別など適切な排出行動を促す契機とするため本事業を実施しました。アンケートでは約94%の方に高評価いただき、また、減量成果として、家庭系可燃ごみの事業後3か月の収集量は大きく減少しましたが、6、7月はリバウンドした状況がうかがえます。今後も市民、事業者、霞台及び構成3市町と連携しながらごみの減量化及びリサイクルを主体とした循環型社会の形成への取り組みを推進していきます。</p>

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
7-1	長津智之 委員	説明書 P31	(事業名称：国際交流活動事業) 補助金 国際交流協会助成金 300,000円の詳細な説明	総務	市民協働課	国際交流協会は、会費、主催イベント等の参加費のほか、市からの助成金(300,000円)等で活動を行っております。 主な事業は、国際社会で活躍できる人材育成を目的としたアビリン市との「姉妹都市交流」や、市民と市内在住外国人との交流促進を目的とした「国際交流ひろば」の開催、多文化共生意識の醸成に資する啓発事業や広報紙の作成・発行のほか、市民の語学ボランティア団体が実施する日本語の学習支援等を行っております。
7-2	長津智之 委員	説明書 P35	(事業名称：企画調整事務費事業) 霞ヶ浦二橋建設に係る要望活動など とあるが要望先と期日	総務	政策企画課	令和5年2月10日に、本市ほか7市町村長の連名により、茨城県知事及び茨城県議会議長等に対し、要望・陳情活動を実施しました。
9-1	香取憲一 委員	説明書 P10	(事業名称：基金・減債基金) 基金減である4年度の返済償還の詳細を教えてください	総務	財政課	学校統廃合により廃園・廃校となった幼稚園・小学校の建設事業等に充てられた市債(10契約)を繰上償還しています。
9-2	香取憲一 委員	決算書 P1	(事業名称：歳入 14款 分担金及び負担金) 当初予算127,714,000円で調定額が137,682,749円と増額しているが詳細を伺います。	総務	財政課	私立保育園保護者負担金で約600万円、放課後児童クラブ保護者負担金で約380万円となっています。利用料の改定や利用者が増えたことが調定が増えた理由となっています。
9-3	香取憲一 委員	決算書 P5	(事業名称：歳入 12款 地方交付税) 当初予算より約41,132,000円増となったが、要因の詳細を伺います。	総務	財政課	普通交付税に算入される公債費のうち、据え置き期間が終了した合併特例債の元利償還金(129,735,000円)が必要額に反映されたことが大きな要因となっています。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-4	香取憲一 委員	決算書 P2	(事業名称：歳出 14款 予備費) 当初予算20,000,000円に対し、 8,615,000円となった詳細な要因を 伺います。	総務	財政課	予備費は、緊急・即時対応しなくてはならない事案が生じた場合の予算外の支出、予算超過の支出に備えるための経費であります。 令和4年度は、羽鳥ふれあいセンターの漏水工事や玉里福祉センター空調機修繕、旧園部川排水施設非常用電源修繕など、補正予算等に間に合わず、かつ、緊急で対応せざるを得ない案件に予備費を充用しています。
9-7	香取憲一 委員	説明書 P32	(事業名称：高齢者等ごみ出し支援事業) 当初予算に対しての執行率を見ても、事業の方向性には大きな課題があると思います。来年度予算編成における課題を伺います。	総務	市民協働課	高齢者等ごみ出し支援事業につきましては、令和4年度にモデル地区を選定し、試験的に事業を開始、令和5年度より本格的に事業を開始したところであります。直近の課題としまして、事業の周知及び地域住民の協力が必要不可欠となっております。 周知については、区長便を活用したチラシの配布及び、民生委員や福祉委員へ説明会等を開催することで、広く周知できるよう努めてまいります。 また、行政区へごみ出し支援団体登録の働きかけ等について支援を行ってまいります。
9-8	香取憲一 委員	説明書 P70	(事業名称：防災対策諸費) 現在防災倉庫等に備蓄されている非常時対応等に使われる、食料、水、毛布、ダンボールベッド等、避難所が開設された際の在庫の詳細をお伺いします。	総務	防災管理課	防災備蓄品の状況は、以下のとおりとなります。 ・備蓄食料品 アルファ化米等 25,000食 水(500ml) 1,410本 水(2ℓ) 330本 その他スープ・ミルク等 ・各種消耗品 毛布 480枚 ダンボールベッド 77台 その他非常用発電機、衛生用品等
9-9	香取憲一 委員	説明書 P175	(事業名称：結婚推進事業) 4年度の結婚成立数は何組あったのか。(この事業の成果として)事業の採算性や費用対効果としての視点から、官が結婚(婚活)を主導するというにはもう限界にきていると感じるが、見解を伺います。	総務	政策企画課	令和4年度の成婚数は1組(市内男性1人)でした。 結婚推進事業は、成果が出にくい事業ではありますが、未婚化や晩婚化の状況の中、少子化対策にも資することから、男女の出会いの場や機会を創出する等、何らかの取組みは必要と考えます。 また、取組みについては、市が単独で行うのではなく、県のいばらき出会いサポートセンター入会登録料の助成や、県央地域連携中枢都市圏での婚活支援事業など、広域的な事業について取組むことが、費用対効果が得やすいのではないかと考えております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-2	石井旭 委員	説明書 P37	(事業名称：合併特例推進事業) コミュニティバス利用実績 ・利用実績R4 41,694人は増えているのか、順調なのか伺います。 ・集客の無い時間帯の運行変更を精査しているか。具体的にどのように取り組んだか伺います。	産業建設	都市整備課	利用者数は、令和2年度23,119人、令和3年度27,824人、令和4年度41,694人と増加しています。利用者の少ない時間帯やルートに対しては、今後、地域公共交通会議に図りながら改善をしてまいります。
1-5	石井旭 委員	説明書 P102	(事業名称：農畜産物加工・消費施設管理費) ・農畜産物加工促進事業補助金 4,500,000円 (効果)新商品の開発、販売経路の開拓により消費の拡大が見込まれたとあるが、毎年毎年、同じ補助金ですが、今回の新商品は？販路はいくつ増えて売り上げはどのくらい伸びたのか。毎年度補助金を入れる理由が分かりません。いつまで続くのか補助金は有効に活用して欲しい。	産業建設	農政課	昨年の新商品はOMIYOG CRAFTなど8品目、販路については高知県のスーパーマーケットなど22箇所と新たに取引を開始しております。 また、売上については前年対比111.5%の伸びとなっております。 補助事業者は、当該補助金を活用して市内農業者等から原材料としてブルーベリー4.5t、いちご1.8t、鶏卵6.3tを仕入れており、本市産農産物の販路確保に貢献しております。 食品に関する消費者の嗜好の変化に対応していくためには、新商品の開発は必要であり、また本市産農産物の販路確保や、販売先の拡充に活用され消費拡大につながっております。
1-6	石井旭 委員	説明書 P103	(事業名称：農業経営支援事業) ・新規就農者営農定着支援補助金 1,087,000円 何名ですか？今年度の状況は？	産業建設	農政課	令和4年度は、2名に補助しており、ネギ用管理機購入に87,000円、飼料倉庫兼雛鶏舎新築に1,000,000円を交付しております。 また、令和5年度は、3名に補助しており、小型卓上洗卵機購入に326,000円、野菜自動包装機購入に1,000,000円、ぶどう栽培パイプハウス新築に591,000円について交付決定をしております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
1-7	石井旭 委員	説明書 P114	(空の駅管理運営費) 内容 空の駅運営支援業務委託料 10,970,000円 指定管理者制度への移行はいつになるのか。早9年目を迎えているが、募集はしているのか。	産業建設	商工観光課	空の駅運営支援業務委託料につきましては、イベントの企画立案及び実行、「そ・ら・ら」NEWS及びKIDS DAYチラシの製作、「そ・ら・ら」に関するポスター及びデザインの作成、インスタグラム・ホームページを活用した魅力発信など、多岐に渡り業務を行っております。特に、毎月第一日曜日に開催しているKIDS DAYについては、未就学児から小学6年生あたりまでをターゲットとした内容として、体験教室の開催や、大道芸・マジックといった子供にもわかりやすい内容で企画しており、そ・ら・らの円滑な運営及び交流人口に大きく貢献しているものであります。また、昨年度までは小美玉観光協会に委託しておりましたが、本年度は入札により業者を選定しております。 また、指定管理者への移行につきましては、令和3年度に、乳製品加工施設の指定管理者について公募をいたしました。が、導入に至らなかった経緯がございます。 「そ・ら・ら」の運営は、指定管理制度を導入することにより、公共サービスの質の向上、経営の合理及び効率的な運営が図られると考えておりますので、早期に指定管理者へ移行できるように取り組んでまいります。
2-8	真家功 委員	説明書 P102	(事業名称：農政企画総務事務費) 農地利用効率化等支援交付金の内容と増額の内訳(件数、金額)	産業建設	農政課	当該事業は国の補助事業で、中心経営体である農業者が収量増加等の経営改善に取り組むに当たり、必要な農業用機械や施設等の導入を融資を受けて行う場合に支援するもので、補助率は30%、上限額は300万円です。 令和4年度は2名が交付対象となり、ネギ収穫機購入に1,185,000円、ネギ調製機購入に600,000円を交付しております。
3-2	小川賢治 委員	説明書 P37 決算書 P106	(事業名称：合併特例推進事業) 57,704,033円 (課題) 免許返納高齢者や交通空白地帯への対応策について伺う。	産業建設	都市整備課	免許返納者へは外出支援としてタクシー券を交付しております。交通空白地帯への対応は、令和3年9月からコミュニティバスとして循環型だった1日13便から1日40便の往復型に増便をして経路の見直しを図っております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
3-9	小川賢治 委員	説明書 P114 決算書 P226	(空の駅管理運営費) 71,423,302円 空の駅運営支援業務委託料 (10,970,000円)の内容について 伺う	産業建設	商工観光課	空の駅運営支援業務委託料につきましては、イベントの企画立案及び実行、「そ・ら・ら」NEWS及びKIDS DAYチラシの製作、「そ・ら・ら」に関するポスター及びデザインの作成、インスタグラム・ホームページを活用した魅力発信など、多岐に渡り業務を行っております。特に、毎月第一日曜日に開催しているKIDS DAYについては、未就学児から小学6年生あたりまでをターゲットとした内容として、体験教室の開催や、大道芸・マジックといった子供にもわかりやすい内容で企画しており、そ・ら・らの円滑な運営及び交流人口に大きく貢献しているものであります。また、昨年度までは小美玉観光協会に委託しておりましたが、本年度は入札により業者を選定しております。
4-1	長島幸男 委員	説明書 P11	(事業名称：物品) 1. 無線機（携帯用）が、27増加しているが、どの部署へ何の理由で設置したのか。	産業建設	消防本部 警防課	携帯用の無線機につきましては、デジタル系無線機と署活系無線機の2種類が存在し、前年度末までは署活系無線機20機のみが計上されておりましたが、車両積載の無線機（移動局）とセットで運用されるデジタル系無線機を含めて見直しをしたものです。 なお、携帯用の無線機につきましては、現場での情報共有と指示命令を円滑にする目的で、警防課と小川消防署・美野里消防署・玉里消防署それぞれの消防隊や救急隊等の部隊数を勘案して配置しております。
4-7	長島幸男 委員	説明書 P125	(事業名称：防衛補助道路整備事業) 43,737,108円 新しい項目であると思うが、防衛交付金道路整備事業とはどのような違いがあるのか。	産業建設	道路建設課	防衛補助道路整備事業は、民生安定施設整備事業補助金を活用し、整備を進めている事業になります。また、防衛交付金道路整備事業は、特定防衛施設周辺整備調整交付金や再編関連訓練移転等交付金を活用し、整備を進めている事業になります。 市道小10911号線（通称：小美玉中央線）の第2期整備に伴い、当路線は、市街地幹線道路や防災計画の緊急輸送路として指定されていることから、補助要件に合致する民生安定施設整備事業補助金を活用し、令和4年度より防衛交付金道路整備事業から防衛補助道路整備事業に移行となりました。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
5-13	谷仲和雄 委員	決算書 P7 P15	<p>(事業名称：水道事業会計 決算書及び事業報告書)</p> <p>P7 令和4年度 小美玉市水道事業会計損益計算書当年度純利益23,429,161円            他会計補助金(一般会計からの光熱費分補助金)20,020,000円を引くと3,409,161円となる。            P15 □ 経理状況から経営状況は厳しいと見ますが、市の所見を聞きます。</p>	産業建設	水道課	<p>経理状況については、当年度純利益を計上し、安定的な事業運営に努めましたが、人口減少などに伴い収益の根幹である給水収益は減少傾向、動力費等の支出は増加傾向となっており、現行の料金体系では、令和5年度以降は損失(赤字)となる見込です。            今後も、収益の大幅な増加が見込めない中、老朽化した施設の更新費用の増加など、水道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増していくことが見込まれております。            現在の状況では、独立採算制の原則(水道事業の対価である料金収入によって維持される)を持続することは困難であり、施設更新のための財源確保を図る必要があると考えております。</p>
5-14	谷仲和雄 委員	決算書 P3 P4	<p>(事業名称：下水道事業会計決算書)</p> <p>(1) 第4条予算 資本的支出における不用額76,587,202円の要因について</p>	産業建設	下水道課	<p>不用額の4,200万円については、県が実施する霞ヶ浦湖北流域下水道事業建設費に対する市の負担金において、当初予定していた県の事業費が減少したことが要因で、市負担金の減少によるものです。            また、不用額3,000万円については、建設改良費の下水道管路工事等の入札差金によるものです。</p>
8-2	福島ヤヨヒ 委員	説明書 P102 P103	<p>(事業名称：農政企画総務事務費、農地中間管理事業、他)</p> <p>農業従事者の高齢化により、経営が成り立たない農家が増加している。家族農業を守るための施策になっていない事業が多く見受けられるが、予算の裏付けなどを含め本当に農家を守る施策になっているか、改めて検討する時期と思うが如何に。</p>	産業建設	農政課	<p>市では、新規就農者営農定着支援補助金を交付するなど新規就農者の支援を手厚くしており、経営開始から間もない農業者の不安定な経営を支援しております。新規就農者を支援、育成することで、円滑な経営移譲を後押しすることにより家族農業を支援しております。</p>



質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
8-3	福島ヤヨヒ 委員	説明書 P106	(事業名称：農地総務事務費) 市内には多くのため池があり、整備が急がれるため池もある。必要な事業費確保ができていないか、水害等の対策も十分考慮し、計画を進めていくべきと考えるが、如何に。	産業建設	農政課	令和4年度におけるため池整備に関する事業は調査設計と工事費、設計負担金などを含めると6箇所事業を進めており、特に、下流域に人家がある3池につきましては、国の補助事業を活用し防災重点ため池と位置づけ優先的に事業を進めています。また、その他のため池におきましても地元要望を踏まえながら危険箇所解消に向け国県の補助事業を活用し優先順位をつけて順次計画的に事業を進めております。
8-4	福島ヤヨヒ 委員	決算書 P117	(事業名称：建築指導総務事務費) 住宅リフォーム助成制度の申請件数が増加しているが、対応は十分か。補正予算等でニーズに合った対応を行うべきではないか。	産業建設	都市整備課	令和4年度は予算を大幅に上回る申請数があったため抽選を行いました。令和5年度は当初予算を1,000,000円増額したことにより申請者全員に交付決定しました。
9-5	香取憲一 委員	決算書 P44	(事業名称：歳入：3農地補助金) 収入未済額が約60,700,000円という結果となっているが詳細を伺います。	産業建設	農政課	県の採択を受け事業に着手している県単土地改良事業ため池整備工事において、令和5年度への繰り越し事業となっております。このため、当初見込んでいた県補助金60,700,000円の歳入を、事業完了予定の令和5年度に繰り越しております。
9-6	香取憲一 委員	説明書 P37	(事業名称：合併特例推進事業) 一財による支出を抑制する視点において、来年度予算編成への課題は何なのか伺います。	産業建設	都市整備課	運行ルートや運行時刻などを見直して、最適な運行を組立てることと、利用者を増やして運賃収入を増加させること、また、燃料高騰等による委託経費の増額が予想されることが課題であります。
9-20	香取憲一 委員	説明書 P105 決算書 P210	(事業名称：経営所得安定対策事業) 不用額4,665,500円の詳細を伺います。(なぜ補正予算額も計上しているのに、それ以上の不用額が発生するのか?)	産業建設	農政課	水田活用事業補助金は、作物ごとに定めた単価で交付する補助金ですが、令和4年度の作付面積において飼料用米の作付が見込みより減少したため不用額となっております。補正予算額は、転作管理システムの改修費用として経営所得安定対策等推進事業費補助金として増額し全額支出しております。

質問No	質問者	質問頁	質問	所管常任委員会	答弁課	答弁
9-21	香取憲一 委員	説明書 P114	(空の駅管理運営費) 新まちづくり構想において「そ・ら・ら」の運営形態がどの様になっていくのか現時点で把握はしていないが、指定管理者導入の道筋はどうなっているのか伺います。	産業建設	商工観光課	指定管理制度の導入につきましては、平成30年度に、空のえき「そ・ら・ら」運営委員会を設置し、令和2年度に答申をいただいております。また、令和3年度に、乳製品加工施設の指定管理者について公募をいたしましたが、導入に至らなかった経緯がございます。 「そ・ら・ら」の運営は、指定管理制度を導入することにより、公共サービスの質の向上、経営の合理及び効率的な運営が図られると考えておりますので、早期に指定管理者へ移行できるように取り組んでまいります。
9-22	香取憲一 委員	説明書 P159	(事業名称：消防団員訓練経費) 「課題」において操法大会の見直しについての提言について触れているが、小美玉市消防団の現状と課題をどの様にとらえているかを伺います。	産業建設	消防本部 総務課	消防団操法大会については、現在、中隊ごとに出場して頂いておりますが、消防団員の数は年々減少傾向で高齢化も進んでいる中、操法大会出場による訓練が団員の負担となっていることは承知しております。 今後は、消防団幹部と団員からの意見を聞きながら、負担軽減に向けて訓練の方法の改善などを検討してまいりたいと思います。